

令和2年9月7日 都市計画課

「目指せ！相模線の複線化！～キャッチフレーズ大募集～」
最優秀賞に寒川町民の作品が決定しました！

複線化 みんなの未来へ 夢のせて

作：赤澤 満 氏

相模線複線化等促進期成同盟会で行われたキャッチフレーズ募集の最優秀賞に、全国から応募のあった総数2,144作品の中から寒川町在住：赤澤満さんの作品が決定いたしました。

昨年10月15日から12月15日まで、複線化を目指す活動のキャッチフレーズを募集しており、本年2月にはWEB投票も実施され、特別審査員として、「神奈川新聞 相模原・県央総局長」と「タウンニュース社 相模原支社長」を迎え、審査を行いました。

今後は、横断幕やポスター・チラシ、リーフレットやパネルによる、各種啓発事業を相模線複線化促進期成同盟会で予定しています。



<受賞者コメント>

『沿線住民の長年の夢である「複線化の実現」への想いをキャッチフレーズに込めました。複線化の実現によって、相模線の各駅を中心に人の流れが生まれ、沿線地域が発展していくことを願っております。』

新型コロナウイルス感染拡大防止のため表彰式の開催は中止し、事務局より賞状及び記念品の贈呈を行いました（写真：受賞した赤澤さん）

問い合わせ先

都市計画課 課長 畠山 学 ☎0467(74)1111 内線 320

相模線複線化等促進期成同盟会の概要

1 設立の経緯

- (1) 相模線の活性化を図るため、県、沿線市町及び沿線経済団体では、「相模線活性化促進協議会」（昭和60年5月設立、会長：相模原市長）を組織し、平成3年3月には全線で電化が実現するなど、相模線の輸送力増強等に取り組んできた。
- (2) 平成9年11月の新幹線新駅候補地一本化などを受けて、将来の利用者需要に対応するため、平成10年2月に協議会を解散の上、「相模線複線化等促進期成同盟会」を設立し、複線化を目指した活動を展開している。

2 目的

J R相模線の全線複線化の早期実現をめざし、輸送力増強を促進するとともに、沿線地域の発展を図ることを目的とする。

3 事業内容

- (1) 関係機関への要望、陳情活動
- (2) 各種情報収集及び調査研究活動
- (3) 関係団体との連絡、調整
- (4) その他、目的達成に必要な事業

4 組織体制

- (1) 会 員（11名）
 - ・神奈川県知事
 - ・沿線市町の長（茅ヶ崎市長、相模原市長、海老名市長、座間市長、寒川町長）
 - ・沿線経済団体の長（相模原・茅ヶ崎・海老名 各商工会議所会頭、座間市・寒川町 各商工会会長）
- (2) 役 員
 - ・名誉会長 神奈川県知事
 - ・会 長 1名
 - ・副会長 3名
 - ・監 事 3名
- (3) 顧 問
 - 地元選出国會議員
 - 県議会正副議長、地元選出県議会議員
 - 沿線市町議会議長
- (4) 事務局
 - 相模原市